

テーマ：iPad、iPhone のアクセシビリティ機能を活用しよう！

講師：長崎県立諫早特別支援学校 教諭 西村大介氏

H29.07.06 PM19:00-20:30 ハートセンター5階パソコン室

講師:1名 参加者:18名 NPO:3名 計:22名

【内容】



今回のテーマは、「iPad、iPhone のアクセシビリティ機能を活用しよう！」と題し、長崎県立諫早特別支援学校 教諭 西村大介氏が講師で、アップル社 i o s 用に内蔵された補助支援機能の活用法の紹介の話を伺った。

アクセシビリティ機能の機能の概要と実際の学童の方の症状にあわせた機能の使い分けと役立つアプリなどの紹介があり、参加された中には機能そのものの内蔵されていることを初めて知った方もいらした。

電子機器とMaBee（乾電池に内蔵された制御装置できる装置が内蔵）という I o T の可能性を体験させていただき、また新たな可能性と広がりを感じました。

【アンケート回答】

A.内容に対する感想の度合 17/18 回答

大変参考になった 9件 参考になった 8件

B. 参考になった点や判りにくい点などの感想

- アクセシビリティの内容、使い方が分かり、参考になりました。
- 具体的な操作方法など様々な情報を得る事が出来ました。
- i o s のアクセシビリティの使用方法が良く分かりました。
- 障害があっても I C T 機器を使えば、多くの事が可能になるという事が分かり、多くの事を学んで活用したいと思いました。
- アクセシビリティの内容
- 支援を行う際のポイント
- i P a d -toucher や MaBee などの紹介
- 体験的にいろいろな機能を使う事が出来、勉強になった。普段の指導の中でも活用できることがあったので、今後活かしていきたい。
- 学校現場で実際に活用できる機能やアプリを知る事が出来ました。
- 子どもの事例を挙げながら、その子にあったように設定していくような実技があるとよい。
- 私が I C T 関係が得意でなく、もう少しゆっくり聞ければよかったです。
- アクセシビリティの使い方がとても良く分かった。
- 初めて i P a d のアプリを利用したので、使い方が分からなかった。
- 不慣れなので、判りにくい点などもっとゆっくり
- アクセシビリティという言葉は知っていても、具体的にはあまり知られてなかったので、勉強になりました。
- i o s 機能に障がい者にとって使いやすい機能設定があったことが理解できた点。
- とても分かり易い。
- これからの支援に役立せたいです。ありがとうございました。

C.現在問題抱えている問題点

- 障害児の障害種別による支援
- 実際にあった機器の活用について
- もっと本人の意思を汲取りたい、汲取る方法を知りたい。
- 施設入所支援の中で、個別支援を行える環境が整っていない点。
- コミュニケーションをとるためにアプリをダウンロードしたが、使い方を伝えるのが難しい。

D. 開催に対し、改善・希望内容

- L i f e S t a g e を見据えた支援
- i P a d などを実際に使った支援方法などを聞きたい。

E.NPOへ問合せ・希望など

講座の開催ありがとうございました。また次回参加させていただきます。

夜だと参加しやすい

USBメモリーを持っていつか来ます。よろしく願いいたします。

いい内容をありがとうございました。

木曜日19:00はバタバタですが、でも、これでいいと思います。

G.職種分野

福祉8名 教育8名 障がい者及び家族関係者1名

H.職種 所属・資格等

介護福祉士1名 施設支援者1名 施設生活指導員1名 児童指導員1名

相談員1名 福祉施設 事務職員名1名 ディーサービス職員3名

教諭8名 特別支援学校

障害者の親1名

I.開催の情報の入手の媒体

チラシ・ポスター1件 お知らせメール2件 知合い・職場14件

J.今後の興味（複数回答あり）

福祉16件（介護2件 制度1件 情報支援6件 介助法2件 サービス2件）

交通1件 暮らし9件（防災1件 防犯1件 人権2件 心理2件 娯楽等1件）

福祉情報支援セミナー事業

《福祉情報支援（e-A t c）研修会コース》